

音楽学コロキウム報告——2023 年度の実施状況

小島大輝 愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程 (音楽学)

1. はじめに

音楽学コロキウムは月に一度行われ、音楽学コースに所属している学生や教員が集まり、それぞれの研究発表やそれに関する意見交換を行う場である。2006 年度に開設された「音楽学コロキウム」に始まり、2008 年度に「音楽学研究総合ゼミ」、そして昨年度（2022 年度）のカリキュラム改革に伴って「音楽学コロキウム」へと改編された。

音楽学コロキウムでは学生や教員の研究発表のほか、学外の研究者や講師による講義も行われる。本年度もいくつかの講座ではゲストスピーカーをお招きし、音楽学にとどまらない学びを得ることができた。

本年度の音楽学コロキウムは、以下の内容で行われた。

2. 2023 年度の音楽学コロキウム

■4月27日（木）

七條めぐみ先生（愛知県立芸術大学講師・音楽学）

『鈴木政吉プロジェクト』のこれまでと今後

■5月11日（木）

図書館データベース講習会（EBSCO）

■5月18日（木）

図書館データベース講習会（紀伊國屋）

■6月22日（木）

井上さつき先生（愛知県立芸術大学名誉教授・音楽学）

「国産ピアノと漆工」

■7月20日（木）

小林英樹先生（愛知県立芸術大学名誉教授・油画）
「時代背景を踏まえての絵画鑑賞（1）」

■9月28日（木）

学部4年生3名による卒業論文中間発表

■10月5日（木）

学部4年生2名による卒業論文中間発表

■11月16日（木）

小林英樹先生（愛知県立芸術大学名誉教授・油画）
「時代背景を踏まえての絵画鑑賞（2）」

■1月25日（木）

博士前期課程1年生3名による修士論文中間発表

3. おわりに

以上、本年度の音楽学コロキウムは全9回が行われた。多くの方々の協力のもと、様々な分野の講座の機会に恵まれた。講演を行っていただいたゲストスピーカーの皆様には感謝を申し上げます。今後も音楽学コース一同、貴重な場である音楽学コロキウムのさらなる発展に努めていきたい。